

医師駐在センター

■所在地	北海道檜山郡厚沢部町新町	■木材使用量	28.6m ³
■設置者	厚沢部町	うち地域材	25.7m ³
■構造	木造2階建	■使用樹種	構造 トドマツ、カラマツ
■延床面積	112.62m ²	内外装	スギ



◆施設の概要

厚沢部町立国民健康保険病院の医師の駐在センターとして建設し、木造公共建築物のPRに活用しています。

施設内には、ペレットストーブを配置し、木質バイオマスの活用も考慮した施設となっています。

◆工法等の特徴

○住宅と同様の構造であるため、在来工法を採用しています。

○構造材には、トドマツ集成材を主に使用しています。

○内装にはスギ羽目板を使用しており、1階部分をオール電化にすることによって、地域材の使用量を増やすことができました。

◆整備に当たり苦慮したこと

特にありません。